

横浜スマートシティプロジェクト(YSCP) 省エネ行動実験について

1 省エネ行動実験の概要

(1) 省エネ行動実験のねらい

- ・ 快適な市民生活を維持したまま、地域における電力の安定供給を確保するため、本省エネ行動実験を通じて、国が行う柔軟な電力料金体系の創設に資することを目的とします。
- ・ 本省エネ行動実験で得られた成果を活用し、市民の皆様が無理なく省エネ行動を行うことができる、低炭素な新しいライフスタイルの啓発を目的とします。

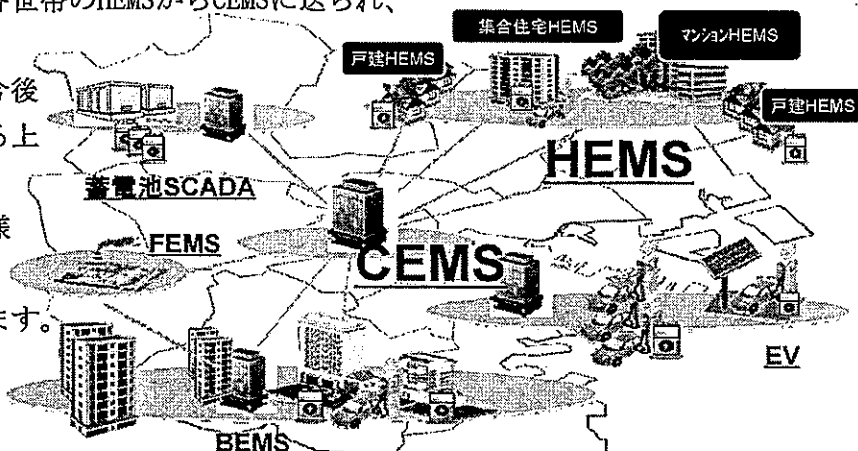
(2) 事業主体

YSCP推進協議会：YSCPに参画する東芝・パナソニック等の家電メーカー、東京電力・東京ガス等のエネルギー会社を含む33社・団体と横浜市で構成される協議会

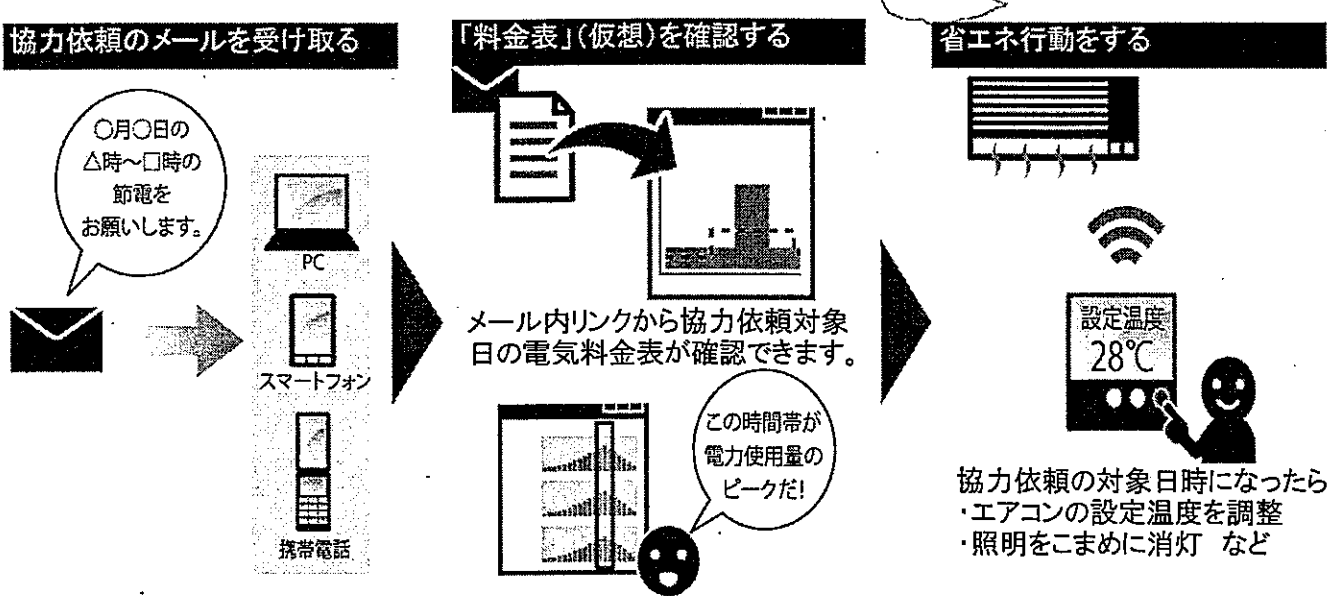
※国（経済産業省の次世代エネルギー社会システム実証事業）の補助金を活用し、社会実証・データ収集を実施。

(3) 省エネ行動実験の内容

- ①YSCP推進協議会が運営するCEMSから、市民の皆様宛に協力依頼のメールが届きます。
- ②協力依頼のメールを受けて、市民の皆様が省エネ行動をとっていただきます。
- ③その省エネ行動の結果は、各世帯のHEMSからCEMSに送られ、集計します。
- ④集計されたデータは、国が今後行う電力料金体系を設計する上での参考とします。
- ⑤本実験に参加した市民の皆様には、YSCP推進協議会から、実証実験協力金が支払われます。



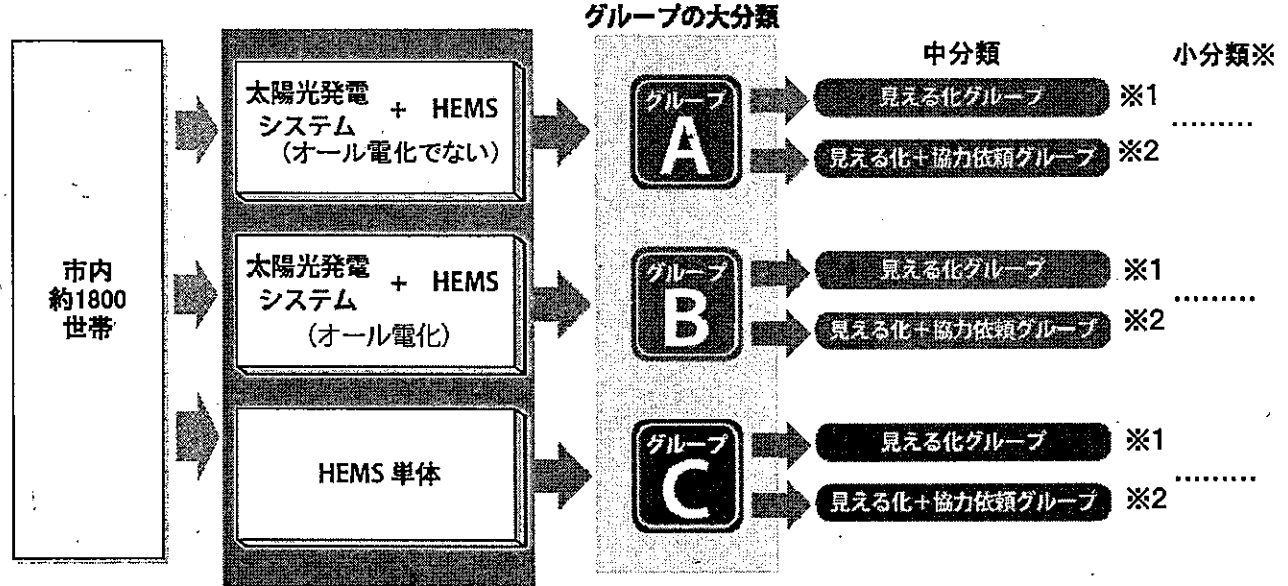
〔市民の皆様在省エネ行動の流れ〕



(4) 省エネ行動実験参加グループ

市民の皆様には、いずれかの小分類グループに所属(無作為配分)し、省エネ行動実験に参加していただきます。

平成25年度実験対象世帯：平成22年11月～平成25年3月までに、市や国の補助制度を活用してHEMSを導入し、実験参加登録を行った世帯(約1,800世帯を予定)



※小分類：節電情報(節電アドバイスや、電力逼迫の緊急度等の情報)の提供の有無などの分類を行います。

※1 家電などの電力の消費状況を分かりやすく確認できる「見える化」情報をご活用いただき、省エネ行動をとっていただくグループです。

※2 「見える化」情報のご活用に加え、節電の協力をお願いするメールを受けて、省エネ行動をとっていただくグループです。

(5) 実験参加スケジュール

